エリザベス

インタビューテーマ：　懸賞について
対象者：　恵　さん、２７歳

１．いつから始めましたか。

こうちゃん（恵さんの赤ちゃん、２歳）を生む前。仕事をやめてから。ひまだったので懸賞をやるようになりました。

２．どうですか。どうやって懸賞をやりますか。

懸賞には二つパターンがあります。ひとつは条件（じょうけん）をクリアして応募（おうぼ）します。例えば、箱のバーコードをはって応募する。「キャンパーン」事務局（じむきょく）に出します。バーコードのほかに、シールやレシートをはります。これも色々、時々バーコードやシールや、事務局によります。

二つ目は、条件はとくになくてただ応募するだけです。これは名前と住所（じょうしょ）と郵便番号と電話と年齢とＥメールアドレスをかいて応募する。

一つ目は条件がなくて，インタネットで応募するのはお金がかからない。だけどこちらのパターンはきってのお金がかかります。かんたんでリーズナブルですが、応募する人が多いからあたりにくいです。

一つ目は手間（てま）がかかって、切手代がかかる。だけど大変だから応募する人が少ないためあたりやすい。

３．どうして懸賞に応募していますか。

姉にすすめられて。一度あたるとおもしろいから。

４．一週間に何回しますか。

うん、よくしていました。たぶん一日に五回ぐらい。インタネットで四回とスーパーで一回。

５．よくあたりましたか。何があたりましたか。

よくあたります。その赤い「water－oven]や一千万円ぐらいや F1 グランドプリのパアチケットやディスニー　オン　アイスのチケットや、水族館のチケット。後はポータブル DVD プライヤーやフルーツやハムやお茶です。

６．ほかに応募する人がいますか。

友達が懸賞をやり始めました。